「おもちゃ図書館」…働くお母さんを応援



社会福祉法人寿量会
総合ケアサポートセンター天寿園

〒861－4125
熊本市南区奥古閑町4375－1
TEL 096－223－0533
FAX 096－223－2329

●代表者／米満淑恵（理事長・施設長）
●業　種／社会福祉法人
●従業員／150名
●事業概要／老人福祉事業
【http://www.fuku-juryo.jp/】

アピールポイント

①「おもちゃ図書館」は365日開館

天寿園の中に、子どもがいつでも自由に遊べる場所があります。おもちゃがたくさんあり、絵本の貸し出しも行っている「おもちゃ図書館」です。地域の小学生を対象とした夏休みのお泊まり会やボランティア受け入れなどの活動もやっています。

②専任者が子育てやキャリアアップ相談



職員教育指導担当の専任者が、妊娠した職員には産休・育休制度の内容や手続きなどを教えています。子育ての悩みや不安などの相談にも気軽に応じています。またキャリアアップを目指す職員には、資格取得のための手続きや対策についても個別に指導しています。

③職員の地域貢献活動を推進

育休中は地域のことを知り、地域とのつながりを深めてほしいと考えています。職場に戻ってきたら、PTA活動や学校行事、地域行事などに参加できるように、勤務時間などを配慮し、職場で地域貢献活動をサポートしています。



職員の声

デイサービスケアアシスタント
武石　早苗 さん

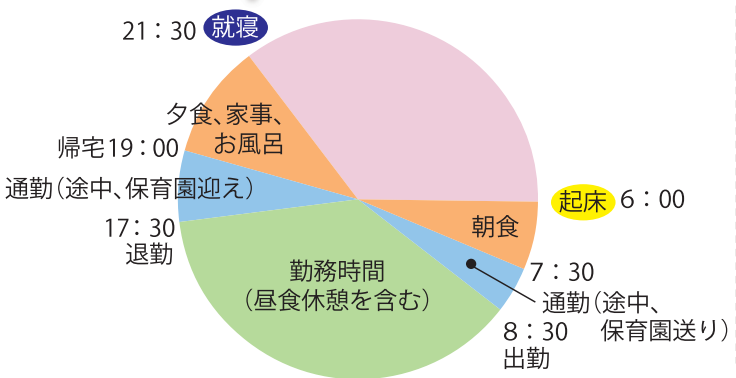


２歳の長女を出産し復職したのち、現在は６カ月の長男の育児休業を取っています。

長女を出産し職場に復帰したとき、子どもが病気になると、施設ご利用のお年寄りが心配してくれて、「今が一番大事だから、早く子どものところに行きなっせ」と言ってもらいました。子育ての大先輩に励まされて、うれしかったです。

今は「おもちゃ図書館」で毎週木曜日に開かれている「お年寄りと子ども交流会」に二人の子どもを連れて参加しています。交流会の後は、職場や地域のママ友たちが集まって子育てトークで盛り上がっています。

1日のスケジュール



Interview



理事長・総施設長　米満　淑恵さん

天寿園をオープンして間もなくのころ、25年ほど前ですけれども、当時の保育園は延長保育がありませんでした。そこで、天寿園で働くお母さんたちに仕事を続けてもらいたいと、保育園から帰った子どもたちが遊べる場所を施設内に設けたのが「おもちゃ図書館」の始まりです。それもあり、出産して辞める人は一人もいません。

皆さん、育休を取って復職するのですが、育休の１年間は研修をしてもらっていると思っています。それぐらい介護も子育ても似ているところがあり、生活支援力や相手を思いやる心がグレードアップします。